

1. 基本事項

作成日 令和02年07月29日(水)

施策		男女共同参画の実現		期間	H. 30 ~ R. 4	施策担当部課名	人権政策課
第2次総合計画	行計画分野別名	大項目	200006 みんなで創る協働のまち (協働・行政経営)	施策の概要 (目的や対象)		すべての人が、家庭、職場、学校、地域社会などのあらゆる分野において、性別に左右されることなく、自らの意志と選択により参画する機会が備えられた男女共同参画社会の実現を目標とする。	
		中項目	200001 一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり				
		小項目	200002 男女共同参画の実現				
重要度及び満足度の状況	男女共同参画の実現に対する市民の満足度は平均的であるが、重要度は低い状況となっている。			施策の推進のための主な取り組み	男女共同参画の啓発を行う		
施策を取り巻く社会状況等	女性の社会参画が進み、さらに活躍が期待される一方で、依然として性別による固定的な役割分担意識が残っている。また、配偶者等に対する暴力については全国的にも相談件数が増えている。				性別にとらわれない活躍を支援する 配偶者などに対する暴力の防止に取り組む		

2. 評価指標

区分	指標名 (上段) 算出式・説明 (下段)	単位	指標値 (上段は目標値・下段は実績値)					
			平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
成果指標	性別に関係なく家庭・地域・職場で対等な役割分担がされている割合	%	-	69.00	70.00	71.00	72.00	73.00
	深谷市民まちづくりアンケート	%	66.00	56.50	61.80	0.00	0.00	0.00
	DV認知件数	件	-	104.00	104.00	104.00	104.00	104.00
	警察署への照会	件	109.00	96.00	97.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

3. 一次評価(今後の施策の方向性)

区分	1	1:現状維持 2:拡充 3:縮小
<p>&lt;評価コメント&gt;</p> <p>「DV認知件数」については目標を上回ることができたが、「性別に関係なく家庭・地域・職場で対等な役割分担がされていると思う市民の割合」は目標値を下回っている。</p> <p>今後も講座、広報、パネル展、SNSなどによる啓発事業を継続しながら、さらに効果的な事業となるよう検討していく必要がある。</p>		
評価者		人権政策課長 坂倉 美由紀

4. 改善・改革プラン (3. 一次評価を受けての具体的な改善策)

区分	具体的な対応策等
<input type="checkbox"/> 既存事業の拡充 <input type="checkbox"/> 事業の新規立案 <input type="checkbox"/> 事業の廃止・縮小 <input type="checkbox"/> 事務事業の再編 <input checked="" type="checkbox"/> その他	啓発事業を継続的に行っていくほか、市民の方に興味を持っていただき、参加しやすい事業となるよう、内容や時期などを工夫していく。

5. 二次評価

<p>&lt;所属長の見解&gt;</p> <p>市民の男女共同参画に対する意識を効果的に高めていくため、第3次深谷市男女共同参画プランに基づき、ニーズを捉えながら事業内容の工夫をするとともに、事業所への啓発を実施し、市内事業所と連携を強化していく。</p> <p>また、平成31年4月1日に深谷市配偶者暴力相談支援センターを設置したことから、庁内及び関係機関との連携を強化し、DV被害者への支援を充実していく。</p>	
所属長	協働推進部長 寺田 由美子